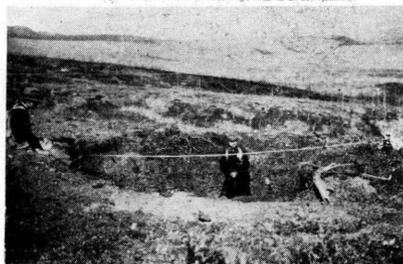


昭和 15 年 10 月中旬の淺間山火山活動 (其の 1)



1. 淺間山北側最高所の抛出岩
高さ 4.4 米, 周囲 12.9 米



4. 小淺間山上の火山彈落下穴 (本文
第3圖No.7) 直径 5.8米, 深さ1.4米



2. 南側に於ける抛出岩
高さ 5.0 米, 周囲 12.0 米, 中央
に電光型の龜裂があり内部は赤熱



5. 火山彈落下穴の中央に熔岩
破片が鋭く突立つてゐる



3. 積灰中に落下した赤味ある球狀火山彈
高さ 1.9 米, 周囲 4.7 米



6. パン皮狀火山彈
高さ 1 米, 周囲 5.0 米

昭和15年10月中旬の浅間山火山活動（其の2）



7. 活動後の西側火口縁
10月17日撮影



8. 活動前の火口内壁
9月5日正午頃東側から撮影



9. 活動後の火口内壁
火口底が不鮮明なのは水蒸気が盛んに出てゐるため
10月17日13時頃北側から撮影



10. 活動前の火口底
白く見えるのは濃黄色の昇華物
9月5日正午頃西側から撮影

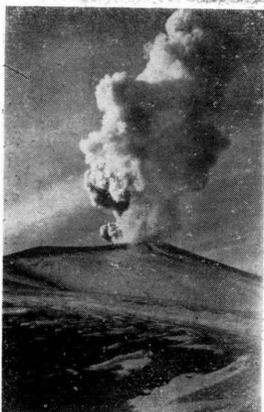
昭和 15 年 12 月下旬の淺間山火山活動



1. 昭和15年12月21日3時17分の爆發による山頂の雪の變化
22日10時雲霧の消散をまつて南方から撮影



4. 昭和15年12月22日13時13分の無音爆發
噴煙は灰を含み次第に低下する
15時15分南東から撮影



2. 昭和15年12月22日9時52分の無音爆發
降灰がはじまらうとする頃
15時55分火口の南東から撮影



5. 昭和15年12月24日16時39分の爆發
噴煙通路下に微量の降灰があつた
16時44分撮影



3. 爆發後濃い噴煙が約2分おきにあがるところ
昭和15年12月22日12時50分南南東から撮影



6. 昭和15年12月31日13時09分の爆發
17時15分頃撮影

昭和16年1月3~6日の浅間山火山活動

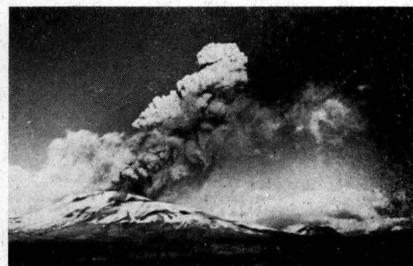


(1) 1月3日7時40分の爆発後2分過ぎ

A; 外輪山中の黒斑山 B; 同 石尊山
C; 前掛山, その後方に噴煙を出す本浅間山がある
D; 小浅間山



(2) 爆発後3分過ぎ



(3) 爆発後4分過ぎ



(4) 爆発後6分過ぎ

噴煙先端は千ヶ瀧上空に達し, 小浅間山附近まで灰脚が見えてゐる



(5) 1月6日12時52分の爆発5分過ぎ

灰色の噴煙が追分口に低く流れてゐる

(松井・小宮山報告附圖)



(6) 1月6日22時30分頃の状況

頂上に火柱がみえてゐる